

2月22日のウクライナ情報

安齋育郎

① タッカーvs ボリス・ジョンソン(2024年2月21日)

タッカー:ボリス・ジョンソンは私をクレムリンの手先か何かだと言っている。明らかに迷惑だ。

そこで私はボリス・ジョンソンにインタビューを申し込んだ。

最終的に彼のアドバイザーの一人が返信ってきて、あなたと話すが、それには 100 万ドルかかると言った。彼は 100 万ドルを金かビットコインで要求してきた。

いや、これは昨日か 2 日前のことなんだ。彼は 100 万ドル欲しいんだそうだ。

私はプーチンにインタビューした。プーチンを擁護するつもりはないが、プーチンは 100 万ドルなんて要求していない。

<https://twitter.com/i/status/1760127630765183272>



<https://twitter.com/Reloaded7701/status/1760127630765183272?s=09>

② ジョンソン元英首相はインタビューに 100 万ドルを要求=カールソン氏(Sputnik, 2024年2月21日)

米ジャーナリストの タッカー・カールソン 氏は、米メディア・ブレイズに対し、英国のボリス・ジョンソン元首相がウクライナ紛争に関する自身の立場を説明するインタビュー費用として 100 万ドルを要求してきたと明らかにした。

カールソン氏は、プーチン氏(露大統領、大統領選候補)とのインタビューを受けて、ジョンソン氏がカールソン氏を「クレムリンの手先」と非難したと明かした。そこで、ジョンソン氏にインタビューを依頼したところ、最初は断られたが、その後金銭的な条件を提示されたという。

「最終的に、ジョンソン氏の顧問の一人が私に連絡ってきて、『彼はあなたと話すつもりだが、100 万ドルの費用がかかるだろう。彼は 100 万ドルを要求している』と言った」

カールソン氏は、プーチン氏は 100 万ドルを要求してこなかったと指摘。「つまり、ボリス・ジョンソンはウラジーミル・プーチンよりもはるかに下品で低俗だ」と付け加えた。



https://twitter.com/sputnik_jp/status/1760098783348822456

※ツイッター・コメント:DS の政治行動の動機はカネです。道義や思想ではないことを自分で明らかにしましたね。タッカーの曝露は十分効果的な「ボリス インタビュー記事」です。

※別のツイッター・コメント:イーロン・マスクがポンと 100 万ドル出したらどーするんだろうね。X の宣伝費用としては高くないぞ。これでボリス・ジョンソンがしどろもどろになって戦争終わるなら安い投資だ。

③ロシア国営銀VTB、昨年の純利益は過去最高の 47 億ドル(ロイター、2024年2月21日)



[モスクワ 20日 ロイター] -ロシア大手国営銀行VTBが20日発表した2023年の純利益は4322億ルーブル(約46億8000万ドル)と、過去最高に達した。西側諸国による対ロ制裁措置に伴って6675億ルーブルの赤字を計上した前年から業績が回復した。

ピアノフ最高財務責任者(CFO)は記者団に対し、24年の純利益は4350億ルーブルと、再び過去最高益を見込んでいと説明した。

ロシア中央銀行が政策金利を16%に引き上げたにもかかわらず、住宅ローンや消費者・企業向け融資が急増したため、ロシアの銀行は昨年、過去最高となる計3兆3000億ルーブルの純利益を計上した。

ピアノフ氏によると、マクロ経済環境が悪化する中、今年のVTBの業績は西側諸国によって凍結された資産の解除に伴う1000億ルーブル計上など「一時的な要因」に依存することになる見通し。

一時要因を除くと、今年の純利益は2750億ルーブルにとどまる見通しという。

銀行への逆風の一つが、政策金利が二桁に達する中で融資ポートフォリオの伸びが鈍化することだ。ピアノフ氏は「銀行セクターは融資のハードランディング(急失速)に直面しそうだ」と警告した。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/bc5a45b2d7cabcad4e67afc44da5a2bbe8bdbb48/images/000>

④プーチン大統領:LGBT への考えを説明(2024年2月 20 日)

大人たちはご自由に、子どもたちには手を出すな。

<https://twitter.com/i/status/1760169943222636764>



<https://twitter.com/ShortShort News/status/1760169943222636764?s=09>

⑤【ウクライナ軍がドネツクを連続攻撃】(2024年2月21日)

パトリック・ランカスターです。

私は今まさに、ドネツクの中心部に戻ってきたところです。

ウクライナ軍によって西側の 155 ミリ砲が撃ち込まれ、2 人が死亡、5 人が負傷した場所に着きました。

この出来事の一部を発信しようとコンピューターを設置しようとしたとき、少なくとも一発のハイマースが、市役所からそう遠くないこの図書館に着弾しました。角を曲がると、その中心部に出ます。ここに、大きな穴が空いているのが見えるでしょう。

私は先ほどハイマースと言いましたが、これで米国に供給されたハイマースだと思われるわけです。私の横にロシアの調査員がいて、砲弾の残骸を探しています。間もなく、しっかりした情報を皆さんに

お伝えできると思います。

<https://twitter.com/i/status/1760149632347480280>



https://twitter.com/Kumi_japonesa/status/1760149632347480280?s=09

⑥ウクライナ紛争は米国経済を促進している(2024年2月 21 日)

ヨーロッパ諸国の軍備増強と武器弾薬の供給、ペンタゴンもウクライナに補給する在庫が尽きて、米国の軍事産業は大盛況。

連邦準備制度(us法人)によれば、この 2 年間で、防衛関連の産業は 17.5%成長した。

バイデン政権はウクライナに送った 607 億ドル計のうち 64%は米国の軍事産業に戻ってくると計算している。

ウォール・ストリート・ジャーナルのアナリストは、ヨーロッパ諸国の米国の武器へのここ数年の出費は、それ以前の 20 年間の総額に見合う額に上ると断言している。

また、ヨーロッパ諸国に科されたロシアのエネルギー資源の制限で、米国の天然液体ガスの需要が促され、エネルギー計画への投資が 1000 億ドルに達している。

https://twitter.com/Kumi_japonesa/status/1760168021874938067